

ヘルメットの効果

10月29日（土）午後6時過ぎ、大洲市内の県道で、道路横断中の自転車と軽四乗用車が衝突する交通事故が発生し、自転車を運転していた小学生男子が足の骨を折るなどの重傷を負いました。この時、適切にヘルメットをかぶっていたため、頭部への負傷はなく、幸い命に別状はありませんでした。ヘルメットは外側が割れ、インナーも破損するほどでしたので、もしヘルメットを正しくかぶっていなかったら重大な結果になっていたかもしれません・・・

折れた
フォーク



事故時の自転車

曲がった後輪

割損



事故時にかぶっていたヘルメット

破損したインナー



子供から聞きましたが、普段はヘルメットをかぶっても、顎ひもをしたりしなかったりだったようです。

しかし、今回の事故の際には顎ひもをしとうと思ってたまたま顎ひもをしていたようなのです。

そのおかげで頭は守られたようで不幸中の幸いでした。

今回のことでヘルメットの重要性がよく分かりました。



父親からのコメント



こぶし通りに
手の花を咲かせよう